

早急な対応が必要となる

VOC排出抑制対策

04年の改正大気汚染防止法を受け、昨年の4月から揮発性有機化合物(VOC)の排出規制が施行された。確実な排出削減の「法規制」と事業者の創意工夫で柔軟に対応する「自主的取り組み」の特性を適切に組み合わせるベスト・ミックスによる相乗効果が期待されている。00年度のVOCの大気排出量を基準にして、2010年度までに3割の削減を目指すため、産業界ではさまざまな対応が進められている。

自主的取り組みに効果

団体に所属しない事業者 実態把握が課題

有力企業の製品・技術

オー・エス・ピー

「ハンディ VOCセンサー」

オー・エス・ピーは、石油系、塩素系などのVOCセンサーの開発・製造を行っている。同センサーはVOC成分を濃度で可逆的に吸収・放出する高分子薄膜素子と光学式センシング技術を融合。VOCの総量を数秒で測定する。河川、地下水、水道、土壌などの検査、各種作業環境のモニタリングに役立つ。行政、大学、研究機関、関係産業界からの受注が拡大を推進する。

簡易型VOCセンサー&モニター OSP独自の特許：IER法



幅広い製品ラインナップ

* 手軽なハンディタイプから設置型・内蔵型まで

急激な市場ニーズ拡大

* VOC除去回収装置向け：内蔵型

* 多チャンネル型(装置の入口・出口のモニタリング等)

フレキシブルにカスタマイズ可能

OSP 有限会社 オー・エス・ピー

〒350-1302 埼玉県狭山市東三ツ木2-14
TEL04-2968-2282 FAX 04-2968-2283

URL: <http://www.osp-inc.co.jp> E-Mail: osp@osp-inc.co.jp

順不同